

News Release

株式会社山陰合同銀行

〒690-0062 島根県松江市魚町 10
TEL.0852-55-1000
<https://www.gogin.co.jp>

2022年3月30日

再生医療ベンチャー「PuREC 株式会社」の第三者割当増資引受に関するお知らせ

山陰合同銀行とごうぎんキャピタル株式会社（社長 佐藤 幸雄）は、島根大学発再生医療ベンチャー「PuREC 株式会社」（社長 高橋 英之、以下「PuREC」）の第三者割当増資を引き受け、出資したことをお知らせします。

当行では、2015年1月に「しまね大学発・産学連携ファンド（正式名称 しまね大学発・産学連携投資事業有限責任組合）」を設立し、島根大学が保有する知的財産や研究成果等の大学シーズを起点とした地方発のイノベーションの創出を同ファンドを通じて支援してまいりました。

このたび、その第1号投資先である PuREC が進める高純度間葉系幹細胞 REC[※]（Rapidly Expanding Cells、以下「REC」）の臨床応用をさらに後押しするため、PuREC の株式を引き受けすることとしました。

容易ではない再生医療ビジネスの事業化に挑戦する企業を支援することは地方銀行としての大きな役割であり、株式引き受けにより、REC 細胞治療のさまざまな臨床応用への展開が加速することを期待しています。

今後も、当行は地方発のイノベーションの創出および育成に積極的に取り組んでまいります。

※ヒトの骨髄等から採取され、骨、筋肉、血管等に分化する幹細胞です。

記

1. 第三者割当増資引受先（総額約7億円）

当行、ごうぎんキャピタル株式会社、他1社、1名

2. PuREC 株式会社の会社概要

会社名	PuREC 株式会社
代表者	代表取締役社長 高橋 英之
所在地	島根県出雲市塩冶町 89-1
設立	2016年1月
事業内容	島根大学医学部の松崎有未教授の研究シーズを活用した「高純度間葉系幹細胞（REC）」の開発・販売
ホームページ	https://www.purec.jp/

PuRECは、RECの有するヒトの体内で長時間生存する力（増殖能）や多種多様な細胞に変化する力（分化能）、体内の目的の部位に到達する力（遊走能）といった技術の優位性を利用して、安全かつ効果的な幹細胞治療を実現することを目指しています。これまでに国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）、富士フイルム株式会社、株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング、持田製薬株式会社、島根大学、北海道大学などと連携して、低ホスファターゼ症、関節疾患、脊椎関連疾患など様々な疾患を対象とした細胞医薬品開発を進めています。2018年8月には、NEDO主催の「次世代人工知能・ロボット中核技術開発／次世代人工知能技術分野（調査研究）」について「最優秀賞」を受賞。また、2021年1月には、厚生労働省主催の「JHVS 2020 Venture Award」を受賞、2021年10月には経済産業省・JETRO・NEDOなどにより「J-Startup」にも選定されています。

【参考】

しまね大学発・産学連携ファンドの概要（受付終了）

名称	しまね大学発・産学連携投資事業有限責任組合
ファンド総額	10億2千万円
投資対象	①島根大学の研究シーズを基に起業した企業 ②島根大学の研究シーズを技術移転し事業化を図る既存企業
出資者	株式会社山陰合同銀行 ごうぎんキャピタル株式会社 REVIC キャピタル株式会社
ファンド運営者	REVIC キャピタル株式会社 ごうぎんキャピタル株式会社
設立日	2015年1月1日

以 上